

第 7 6 回大会熱中症対策

- ①前日午後 2 時に熱中症特別警戒情報が通知された場合、翌日の試合は行わず順延する。この場合、結城市ホームページでお知らせする。
- ②1 日 3 試合の日程の場合、第 1 試合の試合開始予定時刻を午前 7 時 3 0 分とする。
- ③クーリングブレイクを 2 回終了時、4 回終了時、6 回終了時、タイブレーク前、各イニングにおける守備時間が概ね 2 0 分になる場合にそれぞれ 5 分間とる。
- ④各球場に W B G T 計測器を用意し試合開始前に計測する。
- ⑤各球場に救護スペースを設置する。
- ⑥ベンチに冷却用粒氷の配布と、経口補水液、冷却用氷嚢を備える。
- ⑦川木谷球場は選手休憩場所として右翼後方神社敷地を借用する。
- ⑧救急指定病院
結城病院 結城市大字結城 9629-1 Tel 0 2 9 6 - 3 3 - 4 1 6 1

【資料】

●熱中症特別警戒情報

- ・ 翌日の日最高暑さ指数（WBGT）が 3 5 に達する場合に発表される。
- ・ 発表は前日午後 2 時ごろ
- ・ 当該情報の有効期間は、当日午前 0 時から午後 1 1 時 5 9 分まで

●熱中症警戒情報

- ・ 翌日・当日の日最高暑さ指数（WBGT）が 3 3 に達する場合に発表される。
- ・ 発表は前日午後 5 時ごろに第 1 号を、当日午前 5 時ごろに第 2 号を発表する。
- ・ 当該情報の有効期間は、第 1 号の場合は当日午前 0 時から午後 1 1 時 5 9 分まで、第 2 号の場合は発表時から当日午後 1 1 時 5 9 分まで

落雷事故の防止

○落雷事故を防ぐためには

- ・雷鳴が聞こえた場合は雷雲が近づいている証拠であり、遠くで雷鳴がしていても危険であることを認識し、すぐに避難する。
- ・気象アプリを活用して情報を取得し、雷が近づいている状況を認識したのであれば、活動を中止し、安全な場所に避難を行う。
- ・共通理解の下でスムーズに対応ができる体制を構築しておくことが必要。
- ・役員、指導者は、活動を中止して安全な場所に避難させる義務を負っていることを認識する。

○雷時の対応について

- ・万一に備えた避難場所の確保
 - 第1 球場 野球場本部室、自家用車、バス
 - 第2 球場 本部室、川木谷集会所、自家用車、バス
 - 第3 球場 結城中学校校舎、自家用車、バス
 - 第4 球場 結城南中学校校舎、自家用車、バス
- ・試合の中断、避難指示について
 - 雷鳴が聞こえたらただちに試合を中断し、球場主任は、選手、観覧者、役員に避難場所への避難を指示する。
- ・情報の共有
 - 試合の中断、避難の指示を行ったら、第1 球場に連絡し情報を共有する。
- ・試合再開のタイミング
 - 最後の雷から何もない状態が30分間経過した後とする。
- ・雷にあたった場合の対応
 - ただちに救急車を要請する。
 - 意識や呼吸をチェックし、異常がある場合には突然心停止の緊急対応として胸部圧迫を行いAEDを使用する。

※（公財）スポーツ安全協会ホームページより引用